

Windows システムファイルの修復方法

はじめに

配付ツール、SQL Server、及びシステムなどのインストールや実行時に、プログラムのクラッシュや dll が見つからないなどのエラーが表示され、イベントログを見ると Windows システムファイルの破損が疑われるログが残されている場合があります。

このような場合は、DISM コマンドと SFC コマンドを利用し、O S のシステムファイルのチェックと修復を行うことで、エラーが解消できる可能性があります。

当手順書では、これらのコマンドの使用方法を説明します。

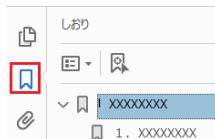
目 次

I	コマンドプロンプトを管理者として実行する方法	1
II	DISM コマンドの実行	2
III	SFC コマンドの実行	3
	【ご参考】 Windows10 でシステムファイルチェッカーを使う	4

【ご参考】 PDF のナビゲーション(しおり)の表示方法

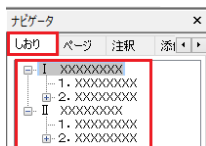
1. Acrobat Reader の場合

- (1) F4 キーを押下して「ナビゲーションパネル」を表示します。
 - (2) 「しおり」ボタン(下記赤枠)をクリックし、しおりを表示します。
- (※) しおりが設定されていない場合、「しおり」ボタンは表示されません。



2. Sky PDF Viewer の場合

- (1) メニューの「表示(V)」 > 「ナビゲーター(N)」をクリックします。
 - (2) 「しおり」タブを選択します。
- (※) しおりが設定されていない場合、「しおり」タブには何も表示されません。



I コマンドプロンプトを管理者として実行する方法

以下のオンラインQ & Aをご参照ください。

【ご参考】 [コマンドプロンプトを管理者権限で実行する方法\(0101484\)](#)

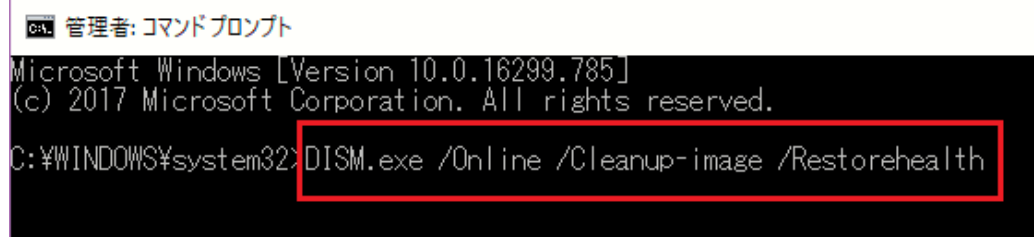
II DISM コマンドの実行

1. 以下の「」内の文字列をコピーし、コマンドプロンプトに貼り付けて Enter キーを押下します。

「DISM.exe /Online /Cleanup-image /Restorehealth」

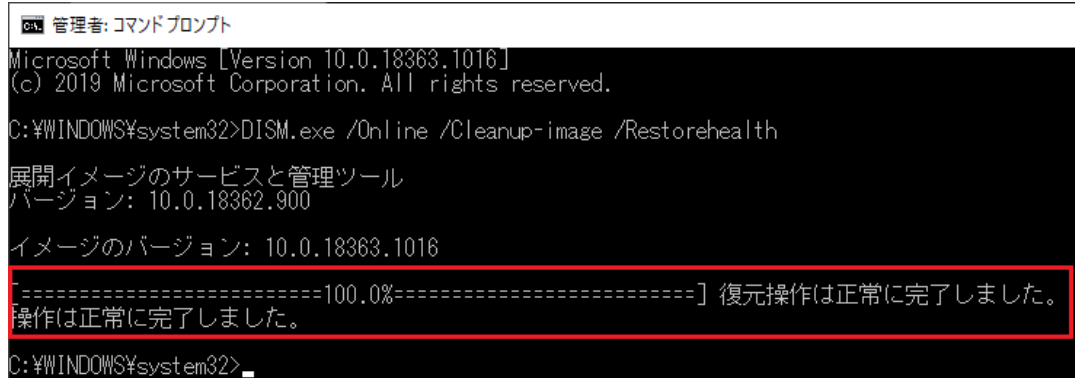
※各 "/" の前に半角スペースがあるためご注意ください。

※当該コマンドは、システムイメージのチェックを行い、破損ファイルがある場合は Windows Update から入手して修復を行います。コマンドの実行には少しお時間がかかりますので、コマンドプロンプトは閉じずにそのままお待ちください。



```
C:\ 管理者: コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.16299.785]
(c) 2017 Microsoft Corporation. All rights reserved.
C:\WINDOWS\system32>DISM.exe /Online /Cleanup-image /Restorehealth
```

2. チェックと修復が完了すると下記の画面が表示されます。



```
C:\ 管理者: コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.18363.1016]
(c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.
C:\WINDOWS\system32>DISM.exe /Online /Cleanup-image /Restorehealth

展開イメージのサービスと管理ツール
バージョン: 10.0.18362.900
イメージのバージョン: 10.0.18363.1016
[=====100.0%=====] 復元操作は正常に完了しました。
操作は正常に完了しました。
C:\WINDOWS\system32>
```

続けて下記 II を行います。

III SFC コマンドの実行

1. 下記の「」内の文字列をコピーし、コマンドプロンプトに貼り付けて Enter キーを「sfc /scannow」

※ "/" の前に半角スペースがあるためご注意ください。

※当該コマンドは、破損した Windows システムファイルをスキャンし修復します。

システムファイルが不正に置き換えられていなかチェック（整合性違反の確認）して、可能なら元のファイルに戻します。

コマンドの実行には少しお時間がかかりますので、コマンドプロンプトは閉じずにそのままお待ちください。

```
C:\WINDOWS\system32>sfc /scannow
```

システム スキャンを開始しています。これにはしばらく時間がかかります。

2. スキャンが完了すると以下の画面のように結果が表示されます。

```
管理: コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.18363.1016]
(c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\WINDOWS\system32>DISM.exe /Online /Cleanup-image /Restorehealth

展開イメージのサービスと管理ツール
バージョン: 10.0.18362.900

イメージのバージョン: 10.0.18363.1016

[=====100.0%=====] 復元操作は正常に完了しました。
操作は正常に完了しました。

C:\WINDOWS\system32>sfc /scannow

システム スキャンを開始しています。これにはしばらく時間がかかります。

システム スキャンの検証フェーズを開始しています。
検証 100% が完了しました。

Windows リソース保護により、破損したファイルが見つかりましたが、それらは正常に修復されました。
オンライン修復の場合、詳細は次の場所にある CBS ログ ファイルに含まれています
windir\Logs\CBS\CBS.log (たとえば、C:\Windows\Logs\CBS\CBS.log)。オフライン修復の場合、
詳細は /OFFLOGFILE フラグによって指定したログ ファイルに含まれています。

C:\WINDOWS\system32>
```

結果のメッセージは下記となります。

- (1) 「Windows リソース保護は、整合性違反を検出ませんでした。」

問題がなかったことを表します

- (2) 「破損したファイルが見つかりましたが、それらは正常に修復されました。」又は
「破損したファイルを検出し、正常に修復しました。」

修復されているので問題ありません。

Windows を再起動し、エラーが解消されているか確認します。

- (3) 「破損したファイルを検出しましたが、その一部を修正できませんでした。」

修復に失敗しています。

マイクロソフトの[こちら](#)のページの「詳細情報」に記載されている修復手順を試します。

※修復手順は複雑なため、貴社のシステム管理者の方にご相談ください。

それでも修復ができない場合は、ハードディスクの破損の確認や、Windows の再インストールが必要になります。

【ご参考】[Windows でのシステム ファイル チェッカーの使用 \(microsoft.com\)](https://support.microsoft.com/ja-jp/windows/system-file-checker)

以 上